

# マンAHLスマート・ レバレッジ戦略ファンド (愛称：スマレバ)

## 運用報告書(全体版) 第1期

(決算日 2020年4月13日)

(作成対象期間 2019年11月12日～2020年4月13日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合	
信託期間	約4年11カ月間(2019年11月12日～2024年10月11日)	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	当ファンド	イ. アイルランド籍の外国投資法人「マン・ファンズVI・ピーエルシー」が発行する「マン・エーエイチエル・アクティブ・バランスD(円ヘッジ・クラス)」の投資証券(円建) ロ. ダイワ・マネープール・マザーファンドの受益証券
	ダイワ・マネープール・マザーファンド	円建ての債券
投資制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、世界各国の株価指数先物、債券先物等に投資を行ない、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
お問い合わせ先(コールセンター)  
TEL 0120-106212  
(営業日の9:00～17:00)  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

設定以来の運用実績

決算期	基準価額			騰落率	公社債組入比率	投資信託証券組入比率	純資産額
	(分配落)	税金分配金	中期騰落				
1 期末(2020年 4 月13日)	円 9,864	円 0	円 △	% 1.4	% —	% 99.2	百万円 111,167

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注 2) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

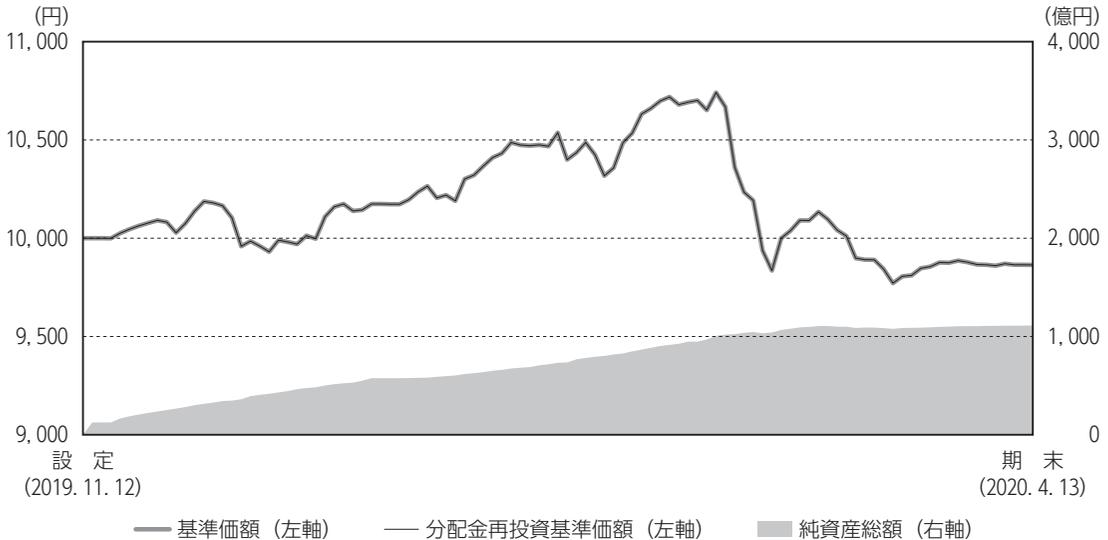
(注 3) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注 4) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

#### ■ 基準価額・騰落率

設定時：10,000円

期末：9,864円（分配金0円）

騰落率：△1.4%（分配金込み）

#### ■ 基準価額の主な変動要因

当作成期は、株式市場が大きく下落する一方、国債市場は上昇しました。そうした環境の中、当ファンドでは株式市場の急落が始まって以降、投資対象のエクスポージャーを低位に抑え、市場変動の影響を限定しましたが、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

マンAHLスマート・レバレッジ戦略ファンド

年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 率 組 入 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
	円	騰 落 率 %		
(期首)2019年11月12日	10,000	—	—	—
11月末	10,180	1.8	—	92.3
12月末	10,196	2.0	—	99.3
2020年1月末	10,487	4.9	—	94.4
2月末	10,192	1.9	—	94.5
3月末	9,875	△ 1.3	—	98.6
(期末)2020年4月13日	9,864	△ 1.4	—	99.2

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 投資環境について

(2019. 11. 12 ~ 2020. 4. 13)

### 株式市況

世界の株式市場は下落しました。

英国総選挙での保守党大勝を受けた英国EU（欧州連合）離脱への不透明感の後退や、米中通商交渉の第1段階合意による米国の対中追加関税回避などを背景に、世界の株式市場は2019年末にかけて上昇しました。その後、2020年に入ってからもしばらくは底堅い動きが続きました。しかしながら、新型コロナウイルスの感染拡大が加速するに連れて、世界経済の先行きに対する不透明感が急速に強まり、2月後半以降、世界の株式市場は大幅に下落しました。当作成期末にかけては、主要中央銀行による足並みを揃えた金融緩和策の実施や、各国政府による大規模な景気刺激策などが好感され、値を戻す展開となりました。

### 債券市況

米国、ドイツ、英国など主要先進国で金利は横ばいから低下（債券価格は上昇）となりました。

新型コロナウイルスの感染拡大を受けたリスク回避姿勢の強まりや、主要中央銀行による大規模な金融緩和策の実施から、当作成期末にかけて、一般的に金利は低下しました。2020年3月中旬ごろには、世界的な信用不安の高まりから投資家が現金化の動きを強め、一時的に金利が上昇する局面も見られましたが、その後市場が落ち着きを見せるに連れ、再び金利は低下基調となりました。

## ポートフォリオについて

(2019. 11. 12 ~ 2020. 4. 13)

### 当ファンド

当ファンドは、アクティブ・バランス・ファンド（円ヘッジ・クラス）およびダイワ・マネープール・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。当作成期を通じて、アクティブ・バランス・ファンド（円ヘッジ・クラス）への投資割合を高位に維持しました。

※アクティブ・バランス・ファンド（円ヘッジ・クラス）：マン・エーエイチエル・アクティブ・バランスド（円ヘッジ・クラス）

### アクティブ・バランス・ファンド（円ヘッジ・クラス）

世界各国の株価指数先物、債券先物等に投資を行い、信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。運用においては、システムチック・アルゴリズムを利用したポジションを構築し、市場環境に応じてエクスポージャーを増減させつつ、目標ボラティリティ水準を維持するよう努めました。また、為替変動リスクを抑制するため、為替ヘッジを行いました。

債券セクターでは、リスク回避の中で全般的に債券が買われたことを背景に、英国債、米国債（超長期債）、米国債（長期債）、米国債（10年）から収益を獲得しました。株式セクターでは、F T S E 100指数、日経平均株価指数、ユーロストック指数等の先進国株式を中心に損失が発生しました。

ポートフォリオでは、2020年2月に株式市場のボラティリティの上昇を検知して、ポートフォリオ全体のエクスポージャーを引き下げました。また、債券と株式の相関上昇に着目する自動ブレーキ機能（HEAVYモデル）および下落トレンドに着目しエクスポージャーを調整する自動ブレーキ機能（モメンタムシグナル）は、市場全体の下落が加速する中でそれぞれ発動し、ポートフォリオ全体のエクスポージャーを抑制しました。

### ■ダイワ・マネープール・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

## 分配金について

当作成期は、分配対象額が計上できなかったため、収益分配を見送らせていただきました。

### ■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2019年11月12日 ～2020年4月13日	
当期分配金（税込み）	（円）	—
対基準価額比率	（％）	—
当期の収益	（円）	—
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	—

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



## 今後の運用方針

### ■当ファンド

引き続き、アクティブ・バランス・ファンド（円ヘッジ・クラス）およびダイワ・マネープール・マザーファンドに投資し、アクティブ・バランス・ファンド（円ヘッジ・クラス）への投資割合を高位に維持します。

### ■アクティブ・バランス・ファンド（円ヘッジ・クラス）

世界各国の株価指数先物、債券先物等に投資を行い、信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。運用においては、システムチック・アルゴリズムを利用したポジションを構築し、市場環境に応じてエクスポージャーを増減させつつ、目標ボラティリティ水準を維持するよう努めます。また、為替変動リスクを抑制するため、為替ヘッジを行います。

### ■ダイワ・マネープール・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行う方針です。

## 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2019. 11. 12～2020. 4. 13)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	29円	0. 289%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は10, 167円です。
(投 信 会 社)	(9)	(0. 093)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(19)	(0. 185)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0. 012)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0. 003	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0. 000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	30	0. 292	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

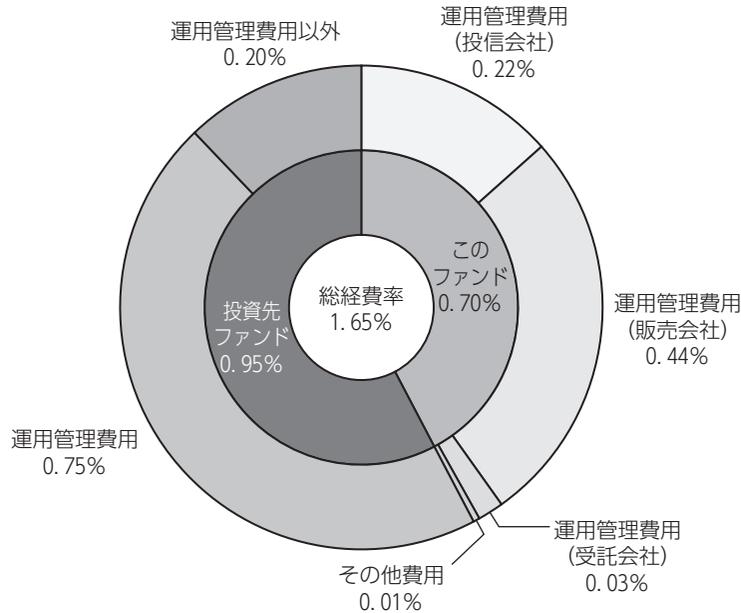
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含まず。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

## 参考情報

## ■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.65%です。



総経費率（①＋②＋③）	1.65%
①このファンドの費用の比率	0.70%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.75%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.20%

(注1) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

# マンAHLスマート・レバレッジ戦略ファンド

## ■売買および取引の状況

### (1) 投資信託証券

(2019年11月12日から2020年4月13日まで)

	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国 (邦貨建)	9,064.06557 ( )	114,062,000 ( )	— ( )	— ( )

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 買付( )内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 売付( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 金額の単位未満は切捨て。

### (2) 親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2019年11月12日から2020年4月13日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・マネープール・マザーファンド	1,000	1,000	—	—

(注) 単位未満は切捨て。

## ■主要な売買銘柄

### 投資信託証券

(2019年11月12日から2020年4月13日まで)

買 付	当 期			売 付				
	□ 数	金 額	平均単価					
銘 柄	千口	千円	円	銘 柄	千口	千円	平均単価	円
MAN AHL ACTIVE BALANCED I H JPY SHARES (アイルランド)	9,064.06557	114,062,000	12,583					

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

## ■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

## ■組入資産明細表

### (1) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	当 期 末		
	□ 数	評価額	比 率
	千口	千円	%
外国投資信託証券 (アイルランド) MAN AHL ACTIVE BALANCED I H JPY SHARES	9,064.06557	110,310,312	99.2

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

### (2) 親投資信託残高

種 類	当 期 末	
	□ 数	評 価 額
	千口	千円
ダイワ・マネープール・マザーファンド	1,000	999

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2020年4月13日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託証券	110,310,312	98.7
ダイワ・マネープール・マザーファンド	999	0.0
コール・ローン等、その他	1,498,950	1.3
投資信託財産総額	111,810,262	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年4月13日現在

項 目	当 期 末
<b>(A) 資産</b>	<b>112,100,262,378円</b>
コール・ローン等	1,498,950,207
投資信託証券(評価額)	110,310,312,471
ダイワ・マネープール・マザーファンド(評価額)	999,700
未収入金	290,000,000
<b>(B) 負債</b>	<b>932,427,321</b>
未払金	580,000,000
未払解約金	44,133,570
未払信託報酬	306,201,391
その他未払費用	2,092,360
<b>(C) 純資産総額(A-B)</b>	<b>111,167,835,057</b>
元本	112,695,026,453
次期繰越損益金	△ 1,527,191,396
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>112,695,026,453口</b>
1万口当り基準価額(C/D)	9,864円

\* 期首における元本額は12,491,974,021円、当作成期間中における追加設定元本額は102,733,002,699円、同解約元本額は2,529,950,267円です。

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は9,864円です。

\* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は1,527,191,396円です。

■損益の状況

当期 自 2019年11月12日 至 2020年4月13日

項 目	当 期
<b>(A) 配当等収益</b>	<b>△ 1,287,010円</b>
受取利息	26,520
支払利息	△ 1,313,530
<b>(B) 有価証券売買損益</b>	<b>△ 3,711,551,283</b>
売買益	58,228,050
売買損	△ 3,769,779,333
<b>(C) 信託報酬等</b>	<b>△ 308,369,038</b>
<b>(D) 当期損益金(A+B+C)</b>	<b>△ 4,021,207,331</b>
<b>(E) 追加信託差損益金</b>	<b>2,494,015,935</b>
(配当等相当額)	(△ 1,588,393)
(売買損益相当額)	( 2,495,604,328)
<b>(F) 合計(D+E)</b>	<b>△ 1,527,191,396</b>
<b>次期繰越損益金(F)</b>	<b>△ 1,527,191,396</b>
追加信託差損益金	2,494,015,935
(配当等相当額)	(△ 1,588,393)
(売買損益相当額)	( 2,495,604,328)
繰越損益金	△ 4,021,207,331

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程(総額)

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	0
(d) 分配準備積立金	0
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	0
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	0
(h) 受益権総口数	112,695,026,453口

《お知らせ》

■商号変更について

大和証券投資信託委託株式会社は、2020年4月1日付で、商号を「大和アセットマネジメント株式会社」に変更いたしました。

マン・エーエイチエル・アクティブ・バランスド (円ヘッジ・クラス)

当ファンド（マンAHLスマート・レバレッジ戦略ファンド）はアイルランド籍の外国投資法人「マン・ファンズ・VI・ピーエルシー」が発行する「マン・エーエイチエル・アクティブ・バランスド (円ヘッジ・クラス)」の投資証券（円建）に投資しておりますが、以下の内容はすべてのクラスを合算しております。

（注）2020年4月13日時点で入手し得る直近の決算期分を記載しております。

貸借対照表

2018年12月31日

	(US\$)
<b>資産</b>	
現金および現金同等物	9,132,616
ブローカー預託金	3,422,597
ブローカーからの未収金	192,795
損益通算後の金融資産評価額：	
利付証券	2,089,829
デリバティブ資産評価額	763,293
未収利息	163
その他資産	28,557
<b>資産合計</b>	<u>15,629,850</u>
<b>負債</b>	
ブローカー預託借越	146,667
ブローカーへの未払金	98,746
損益通算後の金融負債評価額：	
デリバティブ負債評価額	62,116
運用報酬未払金	9,530
その他未払費用、負債	30,769
<b>負債合計（受益証券保有者に帰属する純資産を除く）</b>	<u>347,828</u>
<b>受益証券保有者に帰属する純資産</b>	<u><u>15,282,022</u></u>

損益計算書

2018年11月1日～2018年12月31日

	(US\$)
<b>収益</b>	
損益通算後の金融資産・負債の純増減額	183,588
払戻費用	28,557
	<u>212,145</u>
<b>費用</b>	
運用報酬	17,268
事務管理手数料	6,915
その他費用	12,423
保管手数料	1,127
法律専門家報酬	2,671
監査費用	7,431
ファンド組成費用	2,603
	<u>50,438</u>
<b>受益証券保有者に帰属する純損益</b>	<u><u>161,707</u></u>

組入資産明細表  
2018年12月31日現在

## 損益通算後の金融資産評価額

枚数 / 額面	投資対象	評価額 (US\$)	純資産に 占める 割合 (%)
	<b>先物取引 (a)</b>		
	<b>カナダ</b>		
6	Canadian 10 Years Bond Futures March 2019	3,133	0.02
	<b>ドイツ</b>		
17	Euro BOBL Bond Futures March 2019	3,331	0.02
6	Euro BTP Bond Futures March 2019	16,172	0.11
14	Euro BUND Bond Futures March 2019	6,050	0.04
8	Euro OAT Bond Futures March 2019	89	0.00
		25,642	0.17
	<b>日本</b>		
4	Japanese 10 Years Bond Futures March 2019	3,634	0.02
	<b>英国</b>		
18	FTSE 100 Index Futures March 2019	1,968	0.01
	<b>米国</b>		
30	US 10 Years Note CBT Bond Futures March 2019	85,789	0.56
6	US 2 Years Note CBT Bond Futures March 2019	5,813	0.04
23	US 5 Years Note CBT Bond Futures March 2019	44,617	0.29
16	US Long Bond CBT Bond Futures March 2019	105,422	0.70
9	US Ultra Bond CBT Bond Futures March 2019	3,375	0.02
		245,016	1.61
	<b>先物取引合計</b>	279,393	1.83
	<b>国債</b>		
	<b>米国</b>		
300,000	United States Treasury Bill 0% 07/03/2019 #	298,750	1.95
800,000	United States Treasury Bill 0% 14/03/2019 #	796,329	5.21
800,000	United States Treasury Bill 0% 21/03/2019 #	796,005	5.21
100,000	United States Treasury Bill 0% 04/04/2019 #	99,388	0.65
100,000	United States Treasury Bill 0% 11/04/2019 #	99,357	0.65
		2,089,829	13.67
	<b>国債合計</b>	2,089,829	13.67

# マン AHL スマート・レバレッジ戦略ファンド

## 外国為替先渡契約 (b)

未収金	未払金	満期日	約定件数	未実現利益 (US\$)	純資産に 占める 割合 (%)
€1,032	US\$1,174	2019/1/31	3	8	0.00
JPY1,736,465,204	US\$15,382,018	2019/1/31	6	483,892	3.17
US\$17	£13	2019/1/31	1	-	0.00
€10	US\$12	2019/1/31	1	-	0.00
外国為替先渡契約に関わる未実現利益合計				483,900	3.17
損益通算後の金融資産評価額合計				2,853,122	18.67

## 損益通算後の金融負債評価額

枚数 / 額面	投資対象	評価額 (US\$)	純資産に 占める 割合 (%)
	<b>先物取引</b>		
	<b>オーストラリア</b>		
1	SPI 200 Index Futures March 2019	-	(0.00)
	<b>カナダ</b>		
3	S&P/TSX 60 Index Futures March 2019	-	(0.00)
	<b>フランス</b>		
5	CAC40 10 Euro Futures January 2019	-	(0.00)
	<b>ドイツ</b>		
1	DAX Index Futures March 2019	-	(0.00)
1	Euro BUXL 30 Years Bond Futures March 2019	(1)	(0.00)
10	Euro STOXX 50 Index Futures March 2019	-	(0.00)
		(1)	(0.00)
	<b>香港</b>		
1	Hang Seng Index Futures January 2019	-	(0.00)
3	HSCEI Index Futures January 2019	-	(0.00)
		-	(0.00)
	<b>イタリア</b>		
2	FTSE/MIB Index Futures March 2019	-	(0.00)
	<b>日本</b>		
2	TOPIX Index Futures March 2019	-	(0.00)

枚数 / 額面	投資対象	評価額 (US\$)	純資産に 占める 割合 (%)
	<b>オランダ</b>		
2	Amsterdam Index Futures January 2019	-	(0.00)
	<b>シンガポール</b>		
3	FTSE China A50 Index Futures January 2019	-	(0.00)
4	MSCI Singapore Index Futures January 2019	-	(0.00)
2	MSCI Taiwan Index January 2019	-	(0.00)
6	Nikkei 225 SGX Index Futures March 2019	-	(0.00)
1	SGX Nifty 50 Index Futures January 2019	-	(0.00)
	<b>南アフリカ</b>		
2	FTSE/JSE Top 40 Index Futures March 2019	-	(0.00)
	<b>韓国</b>		
3	Korean 10 Years Bond Futures March 2019	-	(0.00)
4	Korean 3 Years Bond Futures March 2019	-	(0.00)
4	KOSPI2 Index Futures March 2019	-	(0.00)
	<b>スペイン</b>		
1	IBEX 35 Index Futures January 2019	-	(0.00)
	<b>スウェーデン</b>		
5	OMXS 30 Index Futures January 2019	-	(0.00)
	<b>スイス</b>		
2	Swiss Market IX Index Futures March 2019	-	(0.00)
	<b>トルコ</b>		
31	BIST 30 Index Futures February 2019	-	(0.00)
	<b>英国</b>		
37	Long Gilt Bond Futures March 2019	(9,627)	(0.06)
	<b>米国</b>		
5	Nasdaq 100 E-Mini Index Futures March 2019	-	(0.00)
9	S&P 500 E-mini Index Futures March 2019	(34,515)	(0.23)
		(34,515)	(0.23)
	<b>先物取引合計</b>	(44,143)	(0.29)

# マンAHLスマート・レバレッジ戦略ファンド

## 外国為替先渡契約

未収金	未払金	満期日	約定件数	未実現利益 (US\$)	純資産に 占める 割合 (%)
£1,042	US\$1,335	2019/1/31	4	(5)	(0.00)
US\$196,786	€173,019	2019/1/17	1	(1,287)	(0.01)
US\$47	€41	2019/1/31	4	-	(0.00)
US\$160,462	£127,588	2019/1/17	1	(2,173)	(0.01)
US\$43	£34	2019/1/31	3	-	(0.00)
US\$63,816	JPY7,208,844	2019/1/17	2	(1,981)	(0.01)
US\$582,134	JPY65,083,448	2019/1/31	4	(12,527)	(0.09)
<b>外国為替先渡契約に関わる未実現損失合計</b>				<b>(17,973)</b>	<b>(0.12)</b>
<b>損益通算後の金融負債評価額合計</b>				<b>(62,116)</b>	<b>(0.41)</b>
<b>損益通算後の金融資産評価額合計</b>				<b>2,853,122</b>	<b>18.67</b>
<b>損益通算後の金融負債評価額合計</b>				<b>(62,116)</b>	<b>(0.41)</b>
<b>その他の純資産</b>				<b>12,491,016</b>	<b>81.74</b>
<b>受益証券保有者に帰属する純資産</b>				<b>15,282,022</b>	<b>100.00</b>

### 分類:

(a) 証券所取引デリバティブ商品

(b) OTC 金融デリバティブ商品

\* 規制市場で取引されている譲渡可能証券

# 公認証券取引所に上場しているあるいは規制市場で取引された以外の譲渡可能証券

<補足情報>

当ファンド（マンAHLスマート・レバレッジ戦略ファンド）が投資対象としている「ダイワ・マネープール・マザーファンド」の決算日（2019年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2020年4月13日）現在におけるダイワ・マネープール・マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■ダイワ・マネープール・マザーファンドの主要な売買銘柄

2019年11月12日～2020年4月13日における主要な売買銘柄はありません。

■組入資産明細表

2020年4月13日現在、有価証券等の組み入れはありません。

# ダイワ・マネープール・マザーファンド

## 運用報告書 第1期 (決算日 2019年12月9日)

(作成対象期間 2019年11月12日～2019年12月9日)

ダイワ・マネープール・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要投資対象	円建ての債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

大和証券投資信託委託株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準価額		公社債比率	
	騰落率	騰落率	組入比率	組入比率
(期首)2019年11月12日	円	%	%	%
11月末	10,000	-	-	-
(期末)2019年12月9日	10,000	0.0	-	-

(注1) 騰落率は期首比。  
 (注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。  
 (注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆ 基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

設定時：10,000円 期末：10,000円 騰落率：0.0%

【基準価額の主な変動要因】

コール・ローン等の利回りがマイナス圏で推移したことなどから、基準価額は横ばいとなりました。

◆ 投資環境について

○ 国内短期金融市況

当作成期を通じて、日銀は長短金利操作付き量的・質的金融緩和を維持しました。この金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

◆ ポートフォリオについて

流動性と資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

◆ ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行う方針です。

■ 1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用	-
合計	-

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

当作成期における該当事項はありません。

■ 主要な売買銘柄

当作成期における主要な売買銘柄はありません。

■ 組入資産明細表

当作成期末における有価証券等の組み入れはありません。

■ 投資信託財産の構成

2019年12月9日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
コール・ローン等、その他	千円 999	% 100.0
投資信託財産総額	999	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■ 資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年12月9日現在

項目	当期末
(A) 資産	999,964円
コール・ローン等	999,964
(B) 負債	-
(C) 純資産総額(A-B)	999,964
元本	1,000,000
次期繰越損益金	△ 36
(D) 受益権総口数	1,000,000口
1万口当り基準価額(C/D)	10,000円

\* 期首における元本額は1,000,000円、当作成期間中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は0円です。

\* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、マンA H L スマート・レバレッジ戦略ファンド1,000,000円です。

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,000円です。

\* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は36円です。

■損益の状況

当期 自2019年11月12日 至2019年12月9日

項	目	当	期
(A)	配当等収益		△36円
	支払利息		△36
(B)	当期損益金(A)		△36
(C)	合計(B)		△36
	次期繰越損益金(C)		△36